

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

（本文省略）

（茂木健一郎 『幸福になる「脳の使い方」』の文章による）

問一 傍線部ア～エを漢字に直しなさい。

問二 傍線部①とありますが、指示語を明らかにし、二十五字以内で分かりやすく説明しなさい。

問三 （A）にあてはまる言葉を文章中から二字で抜き出しなさい。

問四 傍線部②を文節に区切り、その数を漢数字で答えなさい。

問五 傍線部③の意味として最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 夢中になる イ 素っ気ない ウ ためらう エ 弱音をはく

問六 傍線部④とありますが、このように答えた時、人の脳はどのような状態にありますか。四十五字以内で答えなさい。

問七 （B）にあてはまる語を次から選び、記号で答えなさい。

ア あるいは イ もちろん ウ しかし エ なぜなら

問八 傍線部⑤とありますが、筆者はなぜそのように考えていますか。知り合いの話を参考にして、四十五字以内でその理由を説明しなさい。

問九 波線部「必」の二画目の筆使いとして正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 点 イ そり ウ はらい エ はね

一、次の文章は、あさのあつこの小説「ガールズ・ストーリー」の一節である。主人公の「おいち」は医者である父の仕事を手伝っている。これを読んで後の問いに答えなさい。

（本文省略）

（あさのあつこ 『ガールズ・ストーリー』の文章による）

【注】 双眸……左右両方の瞳

問一 傍線部ア～エの読みをひらがなで書きなさい。

問二 点線部「真偽」と漢字の構成が同じ熟語を次から選び、記号で答えなさい。

ア 洋画 イ 屈伸 ウ 地震 エ 読書

問三 （A）にあてはまる語句を次から選び、記号で答えなさい。

ア 腹 イ 鼻 ウ 頬 エ 口

問四 傍線部①の連文節関係を次から選び、記号で答えなさい。

ア 主語・述語の関係 イ 修飾・被修飾の関係 ウ 対等（並列）の関係 エ 補助・被補助の関係

問五 二重傍線部aが直接係る部分を一文節で抜き出しなさい。

問六 傍線部②とありますが、「おいち」はなぜ「どうでもいい」と考えているのか、答えなさい。

問七 傍線部③とありますが、「おいち」が何に対して、どういう理由で「満足している」のか五十字以内で答えなさい。

問八 本文から読み取れる、「父」と「おいち」の人物像をそれぞれ、答えなさい。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

目の上に大なるこぶを持ちたる禪門ぜんもんありき。修行に出でしが、ある山中に行き暮れて宿無し。古辻つじ堂にとまれり。夜すでに三更さんこうに及ぶ。人音数多あまたしてかの堂に①来たり、酒宴をなす。禪門恐ろしく思ひながらせん方なければ心うきたる顔し円座を尻につけ立て躍③れり。明けがたになり、天狗てんぐども帰らんとするときいふ。禪門よき藏主ざうすにてよき伽ときなり。今度も必ずし来たれと。④「約束ばかりはいつはりあらん。ただ質にしくはあらじ。」とて目の上のこぶを取りてぞ行ける。禪門宝を⑤まうけたる心地し故郷に帰る。見る人感じ、親類歓喜する事はかりなし。

（安楽庵策伝『醒睡笑』より）

【注】

禪門・・・仏門に入った男子	辻堂・・・道端にある小さな仏堂
三更・・・真夜中	藏主・・・僧、坊主
伽・・・話の相手	しくはあらじ・・・するのがよいだろう

- 問一 傍線部ア・イを現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。
- 問二 傍線部②の現代語訳として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。
- ア 助けが来ないので イ 落ち着かないので
- ウ することがないので エ 仕方がないので
- 問三 傍線部①③の主語として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。
- ア 禪門 イ 天狗ども ウ 見る人 エ 親類
- 問四 文中の会話で「 」がついてない部分を探し、初めと終わりの三文字ずつを抜き出さない。
- 問五 傍線部④とはどういう約束か、答えなさい。
- 問六 傍線部⑤とありますが、禪門はどういう理由で誰にこぶを取られたのですか。五十字以内で説明しなさい。
- 問七 これは江戸時代の作品ですが、同じ時代に活躍した「奥の細道」の作者を漢字で答えなさい。